

公 表 日

令和 3年 7月15日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	九州水循環広報検討業務
業務概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 計画準備 1式</li><li>・ 広報映像作成 1式</li><li>・ 九州の水に関する資料の英語版作成 1式</li><li>・ 資料の概要版作成 1式</li><li>・ 広報パネル検討・作成 1式</li><li>・ 効果的な伝わる広報手法の検討 1式</li><li>・ 報告書作成 1式</li><li>・ 打合せ協議 1式</li></ul>
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 3年 7月15日
契約業者名	特定非営利活動法人日本水フォーラム
契約業者の住所	東京都中央区日本橋箱崎町5-4アライズ第2ビル6階
契約金額	11,990,000円(税込み)
予定価格	12,001,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	九州地方整備局
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 3年 7月16日
履行期間(至)	令和 4年 3月15日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 九州水循環広報検討業務
2. 履行場所 国土交通省 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住 所： 東京都中央区日本橋箱崎町 5-4 アライズ第 2 ビル 6 階  
会社名： 特定非営利活動法人 日本水フォーラム  
電 話： 03-5645-8040
4. 契約適用法令： 会計法第 29 条の 3 第 4 項及び  
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

### 1) 当該業務の目的

本業務は、九州地域における水循環、水の効率的利用、水質等の水の取り組みについて、日本国内や海外に向けて伝わる広報を推進するため、効果的な広報手法の検討及び資料提案等を行うものである

### 2) 業務の内容

計画準備 1 式、広報映像作成 1 式、九州の水に関する資料の英語版作成 1 式、資料の概要版作成 1 式  
広報パネル検討・作成 1 式、効果的な伝わる広報手法の検討 1 式、報告書作成 1 式、打合せ協議 1 式

### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 20 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 20 者が入手（ダウンロード）し、2 者から参加表明書が提出され、2 者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち 2 者を技術提案書の提出者として選定し、2 者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に評価テーマの「九州の水循環、水の効率的利用、水質等の取り組みを国内外の人に幅広く情報発信するための効果的な手法」に対する技術提案では、地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高く、優れた提案が行われていた。

よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)  
企画部 企画課長